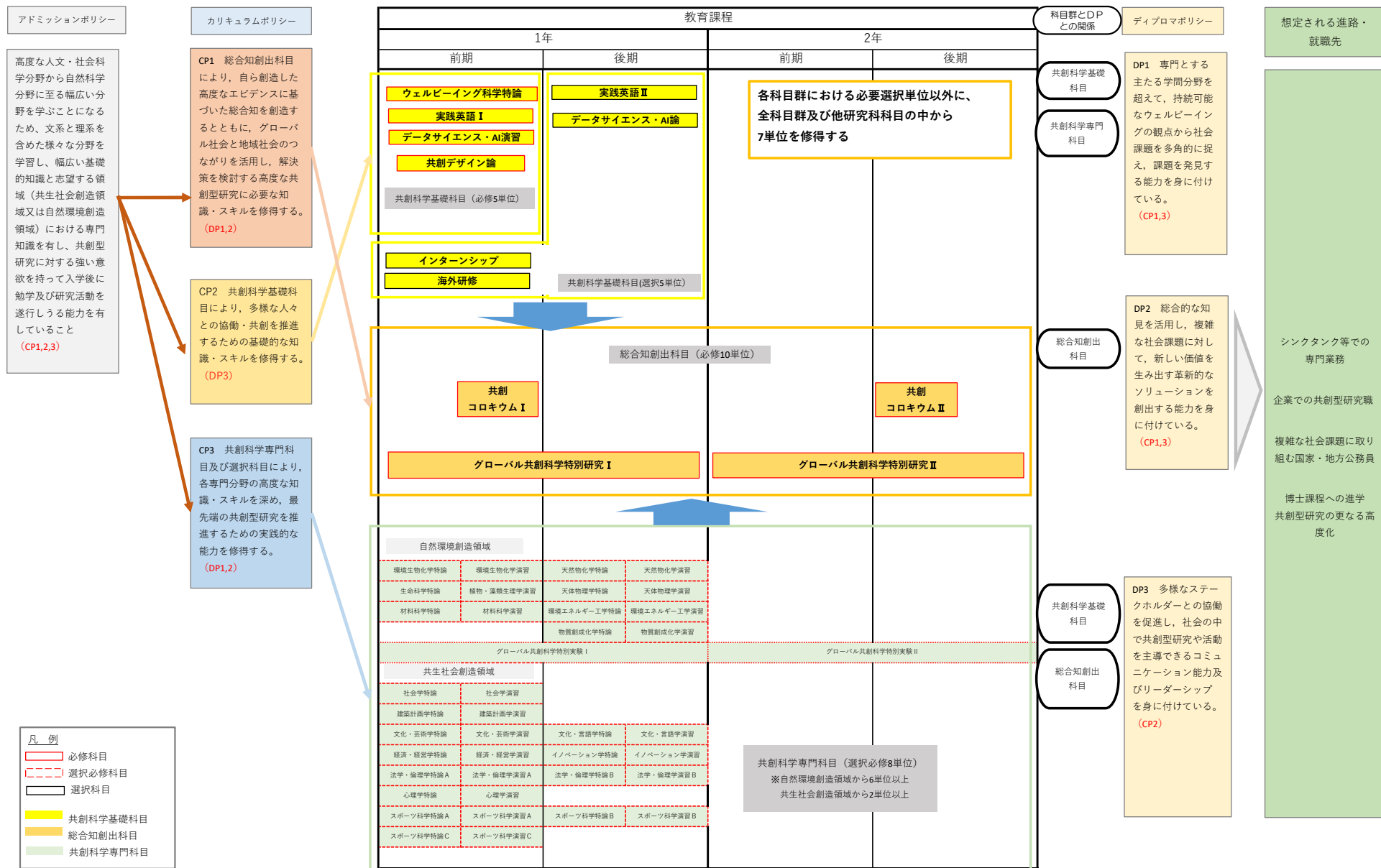


グローバル共創科学研究科グローバル共創科学専攻（自然環境創造領域） カリキュラム マップ ※科目区分同士の関係を青色、APとCPの関係を茶色、CPと科目区分の関係を各色の矢印で示す

【設置の趣旨及び必要性】 本研究科は、地球規模の課題から地域社会の課題に至るまで、社会的課題が多様化・複雑化する現代社会の状況を踏まえ、高いレベルの専門性と社会に対する深い洞察を基礎として、グローバルな視野のもと多様な関係者との研究を自ら実施することにより、「総合知」が生まれるプロセスを主導し、持続可能な社会の実現に貢献できる高度な共創型人材の育成を目指す。 従来の学問体系では対応しきれない現在・未来の複雑な課題に対し、自らは専門家としてステークホルダーとともに総合知を創造する共創型研究に従事できる高度な共創型人材の育成が必要である。	【養成する人材像】 1. 我々が現在・未来で直面する世界的な課題の解決に高度な人文社会科学、自然科学の専門的知識とスキルをもって取り組むことができる人材 2. 自ら創造したエビデンスに基づき、グローバル社会と地域社会のつながりを踏まえて新しい価値を持った解決策を提示することができる人材 3. 課題の解決に企業・行政・市民・他分野の研究者と協働して取り組む共創型研究を主導できる知識とスキルを持った人材 4. 未来社会の課題を的確に捉え、持続可能なウェルビーイングに貢献できる新しい価値をもった総合知を創造できる人材
---	--



凡 例

必修科目

選択必修科目

選択科目

共創科学基礎科目

総合知創出科目

共創科学専門科目